

質問及び回答一覧

(荒子川公園への民間活力導入に関するサウンディング調査)

NO	質問事項	回答	追加日
1	同じ会社で複数回の質問は可能か	可能です。	
2	提案が採用された場合に他の事業者が管理者となった場合は他の事業者にも収入が入るのか	本調査は民間活力導入に関するサウンディング（聞取り）調査であるため、実施事業者を決定する事業者公募とは別の手続きとなります。本調査後、公募が行われた場合に採用された事業者の収入となります。	
3	計画平面図を作成することになるが、募集要領 別添1の図面のCADデータはあるか	ご用意できます。 要望される方は緑地利活用室までお問い合わせください。	
4	埋設物、地下の有害物質の調査結果はありますか	有害物質の調査は行っておりません。 公園整備時の埋設物図面であればご用意できます。 必要な地区について、緑地利活用室へお問い合わせください。	
5	公募及び施設の開業予定日はいつか	公募の時期については未定です。 今回のサウンディング調査の結果や事業規模により開業予定日は変わってきます。	
6	使用料（賃料）について、使用料なしであれば可能という事業者がいた場合はどのように考えるか	本調査では自由な金額を提案いただいて結構です。 使用料については本調査の結果などを踏まえ、公募の際に決定します。	
7	収益性の高い施設、公共性が高い部分の両方を提案するとき、公共性が高い部分にランニングコストも含め市の財源を充てることは今回の提案で可能か	民間の事業者が自らの資金で収益施設を整備、その周辺に公共施設を自治体等の資金で整備するP-PFIの制度があります。 これに基づく提案をしていただくことは可能です。	
8	河川空間を使用する場合、賃料を伴うか。水面の使用に制限があるか	河川法上の適用はありませんが、都市公園法上の適用があります。 使用する場合は「名古屋市水路等の使用に関する条例」などに基づく許可が必要となり、使用料（賃料）が発生いたします。 （※許可については種々の条件があり、内容によっては許可されない場合があります）	
9	公園全体の入園者数は	年間約70万人です。 ※1日の入園者数は「60分÷巡視時間(分:おおむね90分程度)×9(8時から17時)×人数×2(園内半分の巡視ため)+その他の利用者数」の計算式により算出したものです。	
10	公園駐車場の駐車台数は	データを保有しておりません。	

以上
6月25日追加

NO	質 問 事 項	回 答	追 加 日
11	デイキャンプ場、野球場の利用客数は	<p>デイキャンプ場の年間利用者数は約1万人です。 ※1日1回目視による累積数値です（月曜年末年始除く） 野球場についてはデータを保有しておりません。</p>	
12	川の護岸は地震及び津波などに対する防災面はどのようになっているか	<p>荒子川は、河口部を締め切り、そこに設置したポンプ所（荒子川ポンプ所）から排水している河川であるため、津波が遡上することはありません。なお、地震時においてもポンプ所の排水機能を確保することを目的に、現在、耐震補強工事を進めております。</p>	<p>以上 7月10日追加</p>